

Porsche 718 Cayman GT4 RS Clubsport 国内初導入決定

2022年1月21日

パースレーシングプロジェクト(以下、BRP)は、新型「PORSCHE 718 Cayman GT4 RS Clubsport」を国内初導入する事を決定しました。

BRPは2020年より、前型となるPORSCHE 718 Cayman GT4 MRを国内初導入しており、FIA GT4車両で毎戦激闘を繰り広げている、スーパー耐久ST-Zクラスに参戦しております。

2022年のスーパー耐久への参戦を既に発表しておりますが、引き続きPORSCHE 718 Cayman GT4 MRで引き続き参戦を行います。

今回国内初導入を決定した、新型「PORSCHE 718 Cayman GT4 RS Clubsport」を投入するレースカテゴリーは現在調整中ですが、Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS 2022 JAPAN CUPへの投入を有力候補として現在最終調整を進めております。

新型「PORSCHE 718 Cayman GT4 RS Clubsport」は、911 GT3カップの4.0リッター水平6気筒エンジンが搭載され、最大出力は500ps、最大トルクは47.4kgmを発生するレブ9,000rpmまで回る高回転型の高出力エンジンを搭載しており、更に7速PDKのクロスミッションを搭載する等、大幅なパフォーマンスアップされています。また足回りから空力まで全てにおいて進化された世界限定生産(台数未発表)の特別なFIA GT4車両となります。

参考情報 <https://www.as-web.jp/domestic/761398>

参考動画 <https://youtu.be/oDmmpbv-C-Q>



BRP代表コメント

Porsche718CaymanGT4は2台目の導入となりますが、新型の「RS」は全てにおいて大幅なパフォーマンスUPが施されており、また生産台数も世界限定という事で大変希少な車体を国内で初導入できる事に大きな期待を持っております。ポルシェジャパンとの契約は既に完了しており、2月末には日本に到着する予定です。ファクトリーに到着次第、テスト走行を開始して2020年から蓄積したPorsche718CaymanGT4の運用実績を基に、参戦するカテゴリーに全力で挑んでいきたいと思しますので、皆様引き続きのご声援何卒よろしくお願い致します。

BRP代表 奥村 浩一

■マシン概要

Machine	: Porsche 718 Cayman GT4 RS Clubsports
Engine	: 4,000cc six-cylinder mid-mounted boxer
Transmission:	7-speed PDK
Power	: 500ps/8,300~8,800rpm
Torque	: 47.4kgm/6,000rpm

【お問い合わせ先】

株式会社パース モータースポーツ事業部
パースレーシングプロジェクト(BRP)
<https://www.brp.gr.com>